


平成30年度 都立学校・学校経営シート

校章		都立松が谷高等学校 全日制課程		進路実績	4年制大学	50.2%	短期大学	7.4%	専門学校	21.5%	就職	2.6%	その他	18.3%			
		風光る丘は君の輝くステージ ~広い心・高い志・強い力~			特徴	進学先 首都大1、理科1、上智1、法政2、明治1、青山1、立教3、中央1、専修7、日本7、国士館10											
基	本				情	報	主な部活動	陸上競技部:インターハイ、関東新人大会、アーチェリー部:全国選抜大会ベスト8女子全国5位、テニス部:男子都立大会優勝東京選抜6位、女子東京選抜8位都立大会3位、剣道部:女子団体都ベスト16、男子支部大会準優勝									
		学校評価	学校生活満足度 生徒 89.6%、保護者89.7%、生徒授業満足度 75.4%														
所在地	〒192-0354 八王子市松が谷1772番		電話番号	042-676-1231													
	アクセス	(1) 多摩モノレール「松が谷」駅徒歩15分 (2) 京王線、小田急線「多摩センター」駅よりバス「松が谷循環」で「松が谷高校」5分 (3) 京王線「京王堀之内」駅より徒歩15分															
本学	普通科(外国語コース)																
在籍生徒数	普通科712名(男子370名、女子342名)、外国語コース241名(男子42名、女子199名)																
教育課程の特徴	習熟度別クラス(数学、英語)、50分6時間																
ホームページ	http://www.matsugaya-h.metro.tokyo.jp		自律経営推進予算30年度(単位:万円)	23,467													
その他	校 服	制服	男子:ブレザー紺 女子:ブレザー紺														
入学者選抜情報	募集人員	推薦:普通科(男子24名女子22名)外国語コース24名 学力:普通科(男子99名女子91名)外国語コース56名															
		28年度入学生	推薦	男子	4.67	女子	5.67	29年度入学生	推薦	男子	4.46	女子	4.55	30年度入学生	推薦	男子	4.04
その他の特徴	主な学校行事	学力検査	男子	1.64	女子	1.63	学力検査	男子	1.61	女子	1.49	学力検査	男子	1.53	女子	1.49	
		その他	文化・スポーツ推薦(硬式野球:男子3名、バスケット:女子2名、陸上競技:男女問わず3名、硬式テニス:男女問わず3名、アーチェリー:男女問わず1名) 剣道部														
目指す学校 (1) 学力を充実させ、生徒一人ひとりの希望進路の実現を図れる学校 (2) 外国語コースの特色を生かした、国際理解教育を推進する学校 (3) 特別活動・部活動を充実させるとともに、豊かな人間性や自主・自律の精神を育成する学校(4) 生命尊重と安全に対する感覚を磨き、自分の大切さと共に他の人の心を大切にする気持ちを育む学校 (5) 地域に根ざし、地域住民の期待に応える開かれた学校																	

目指す学校 (1) 学力を充実させ、生徒一人ひとりの希望進路の実現を図れる学校 (2) 外国語コースの特色を生かした、国際理解教育を推進する学校
(3) 特別活動・部活動を充実させるとともに、豊かな人間性や自主・自律の精神を育成する学校(4) 生命尊重と安全に対する感覚を磨き、自分の大切さと共に他の人の心を大切にする気持ちを育む学校 (5) 地域に根ざし、地域住民の期待に応える開かれた学校

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価									
目標①	学力の向上 ・「確かな学力」の伸長と高大接続改革を視野に入れた読解力、記述力、集団討論、プレゼンテーション能力の向上を図る。 ・家庭学習習慣の定着のため、宿題や小テスト及び週末課題の出し方について学年で組織的に取り組む。・アクティブラーニングの授業を取り入れ思考力を深める指導方法を研究する。										
目標②	外国語の確実な習得 ・英語教育推進校として音声・リーディングソフトウェアを活用して、生徒の英語の4技能の着実な向上を図る。・図書館の英語多読図書の活用を推進する。外国語コースの授業で、英語版ビブリオバトル(書評合戦)を実施し、普通科でも英語多読図書の活用を行う。・TOKYO GLOBALの活用。										
目標③	部活動の充実と体力の向上 ・スポーツ特別強化校をはじめすべての部活動を通して生徒の健全な心と身体を育成し、生徒の体力向上を図るため、各部活動顧問を中心に、加入率の増加、活動の活発化を推進する。 ・地域社会のニーズに応え、積極的に近隣の小中学校等に出向き、地域行事への参加や学習ボランティア活動等に取り組む。										

数値目標	今年度の数値目標の内容	27年度		28年度		29年度		今年度		31年度	32年度	33年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	学校評価による生徒の授業満足度	75	78	80	78	80	75	80		82	82	82
目標②	部活動加入率	85	83	85	83	85	84	85		85	85	85
目標③	長期休業中の補習、補講講座数	40	35	40	25	40	32	40		40	45	45

